

田中 マサキ

水戸市議会議員

日本共産党



ぶれず。あきらめず。

変革に挑む

略歴

●1969年生まれ41歳 ●県立緑岡高、日本福祉大卒 ●城南病院医療事務 ●1999年初当選 ●現在/水戸市議5期、党市議団長 ●水戸市子ども会育成連合会理事 ●家族/妻・二男

力をあわせ実現しましょう

- 東海第2原発は今すぐ廃炉
- 市民会館は白紙に、適地に安く
- 国保税・介護保険料引き下げ
- 子ども医療費完全無料化
- 保育所・開放学級の待機ゼロ
- 高学費軽減・奨学金拡充
- 若者の雇用支援
- 乗合タクシー・シルバーバス実現
- 憲法9条まもる



「平和で安心して暮らせる社会」市民のだけれども同じ思いです。原発も憲法も増税も国民の声をきかない政治は一刻も早くやめさせましょう。今、一人ひとりの声と力で政治を動かす時です。憲法いかし、くらしに希望を。

田中マサキ

民報みと



●2019年2月号外 発行・日本共産党水戸市委員会
●水戸市上水戸2-6-21 Tel.029-221-7441
●日本共産党の見解と田中マサキ市議の人柄・政策を紹介しします。



田中さんといっしょに頑張ります

参院茨城選挙区予定候補

大内 くみ子

田中議員の議会質問を傍聴して、いつも思うのは徹底した調査、理路整然とした組み立て、毅然とした態度です。ムダづかいの典型、320億円もかける市民会館や、再稼働を急ぐ原発の矛盾や危険を追及する姿は、他党議員でさえも一目置く存在です。

普段はもの静かですが、国や県、市の悪政に敢然と立ち向かう田中さんは、水戸市政になくてはならない人です。私も安倍政権を一刻も早く終わらせるために全力をつくします。田中さんへのご支援を心からお願いいたします。



いのちを救う
議員です

城南病院長
加賀美 理帆 医師

医療現場では病気だけでなく日々の生活に困窮している患者さんに接します。そんな時、田中市議に相談すると持ち前の機敏さですぐ対応し、解決してくれます。いのちを救う田中市議を、引き続き市政で働かせてください。



水戸市議会議員

田中マサキ



県議会議員

江尻かな

理想をめざし 変革する 政治でなければ

江尻 県議選では本当にお世話になりました。
田中 ふりかえると大激戦でしたね。

東海第2は いますぐ廃炉



江尻 「安倍さんはもうたくさん」とか「東海第2原発は再稼働させないで」という声が大きかったです。

田中 40年の期限が切れた原発ですよ。再稼働に1800億円もかけるとか、96万人の避難とか、みんな市民の生活を犠牲にするのが前提です。

江尻 それでも市議会で再稼働を認めない意見書が決議されましたね。

田中 議員17人の賛成で可決したのですが、今度市長に反対表明させることが大事だと思います。

市民会館計画は いったん白紙に

江尻 新市民会館建設の問題も、巨大な箱物

を無理やりつくろうという計画ですね。

田中 ところが矛盾がふきだしているんです。市民の会の人たちと相談して安く早くできる適地を提案しています。

江尻 1万5千人の住民投票を求め、署名が集まったのに、議会が否決してしまつたのも問題ですね。



田中 市政の主人公は市民です。そのためにも市政や議会があるという道理がなくなっているんですよ。

国保税・水道料金 値上げに反対



江尻 だから国保税や介護保険料どころか、水道料金もまた上がるんですよ。

田中 10月から上下水道で1億6千万円の値上げです。私は飲み水に消費税をかけるのはおかしいと追及しました。

市政は 悪政からの 防波堤に



千波湖・希望の鐘

江尻 でも、あまりにひどい政治にあきらめている人もいますね。

田中 国は隠ぺい、改ざん、ねつ造、強権…嘘ばかりですから。でも、これには国民の怒りが大きく広がっていますよ。

江尻 4月は市議選と市長選、7月には参議院選挙です。

田中 市政は国の悪政をはねかえす防波堤でなければなりません。国の政治にノーと言えない市政を変えなければ。

憲法9条まもれ

江尻 安倍政権は去年の臨時国会に、自民党の改憲案を出すことができました。

田中 改憲の進まないことに危機感とあせりを感じているでしょうね。

江尻 自民党の中には「憲法は青臭い理想だ」とあざ笑う人がいます。

田中 憲法や平和を「理想だ」と切り捨てるんじゃないくて、理想を実現するために「変革」するのが政治の役割です。

沖縄のたたかいに 学んだこと



辺野古基地反対テント村にて

- 辺野古の基地予定地を訪れた時、反対運動が続いている方が「日本政府は国民の声には耳を傾けずアメリカ政府のいいなり。この美しい海と平和を守るためにたたかい続ける」とおっしゃっていました。
- 「寄り添う」と言いながら突き飛ばすような政府の姿勢に心底怒りを覚えます。
- 今、著名人も次々と声をあげています。私もトランプ大統領あての「埋立工事停止」請願に署名しました。
- 沖縄で起きていたことは日本の縮図。あきらめず、声を上げ続けなければなりません。